

男子サッカー(U-23)

# 木村誠二選手

幼稚園にサッカーチームがあったことがきっかけでサッカーを始め、平田小学校では基礎的な部分を多く学びました。子どもの頃は、市川市のゲームセンターや映画館によく行きました。最近ではあまり帰っていませんが、実家に帰った時には家族といつも行くレストランで食事をしたり、友人と食事に行ったりしています。少し前に父とドライブした時には、昔より道が広がっていることに驚きました。パワーとスピードを活かした守備が得意なので、早い予測からのボール奪取やヘディングの競り合いなどに注目してほしいです。見てくれている方が元気になってくれるプレーができるよう、頑張ります。



© JFA/PR

平田小でリフティングを覚えました



Jリーグ・サガン鳥栖所属  
平田小・第八中卒  
2001年8月24日 市川市生まれ  
アジア最終予選ではチーム最多の2得点を決め、パリ五輪出場権獲得に大きく貢献

この方もチームを支えています

## 羽田憲司選手

U-23日本代表コーチ  
塩焼小・妙典中卒



木村誠二選手とは、共通の先生の話の中で、出身が一緒であることを知りました。木村選手はとても優しく愛されキャラで、チーム内ではいつもいじられている印象があります。私自身も高校卒業までは妙典に住んでいて、幼い頃は、家の近くでよくザリガニ釣りをしたり、自然と戯れたりして遊んでいました。オリンピックでは、金メダルを目標に、コーチとしてチームの勝利のためにサポートしていきたいと思っています。

国府台の激坂で足腰を鍛えました

兄の影響で3歳から水泳を始めました。市川市で過ごした高校3年間は、レベルの高い先輩と一緒に水泳ができて、自分の成長につながったと思います。自転車ですべて通学していたことも記憶に残っています。オリンピックでは、自分の泳ぎをして、とにかく1つでも絶対メダルを持ち帰り、お世話になった方々にメダルをかけてあげたいですし、副キャプテンを務める予定なので、チームの雰囲気づくりもしっかりしていきたいです。若い選手に負けないよう、しっかり練習して試合に臨みたいと思っていますので、ぜひ応援をお願いします。



ミツウロコ所属  
千葉商科大学付属高等学校出身  
1997年2月28日 福島県いわき市生まれ  
五輪内定選手のうち唯一男子個人種目で2種目に出場する

競泳 100m バタフライ・200m 自由形

# 松元克央選手

# 世界で輝け 市川の星

7月26日(金)から8月11日(日)  
8月28日(水)から9月8日(日)  
がフランスで開催されます。日に臨まれる本市ゆかりの選手市での思い出や大会に向けた日時点の情報です。

までパリ2024オリンピックが、までパリ2024パラリンピック本代表(予定含む)として大会に事前インタビューを行い、本意気込みを伺いました(6月28日 図 712-7931スポーツ計画課)

動植物園のアルパカに会いたい



女子バスケットボール

# 赤穂ひまわり選手

Wリーグ デンソー アイリス所属  
昭学院中学校・高等学校出身  
1998年8月28日  
石川県七尾市生まれ  
東京2020オリンピックで銀メダルを獲得  
パリ2024オリンピックでは金メダルを目指す  
2021年 市民栄誉賞受賞

車いすラグビー

# 今井友明選手・羽賀理之選手

道の駅いちかわのコーヒー豆がお気に入り

市川の方はよく声をかけてくれてうれしい



三菱商事所属  
市川市在住  
1983年3月12日 千葉県我孫子市生まれ  
2009年に車いすラグビーを始め  
2013年から日本代表の守備の要として活躍  
2021年 市民栄誉賞受賞

ベプテドリーム所属  
行徳小卒  
1984年11月12日 市川市生まれ  
豊富な運動量持ち味で、東京2020パラリンピックでは副キャプテンとして銅メダル獲得に貢献

今井選手インタビュー

中学3年生で、ボールの飛び込み事故に遭い、両手両足に障がいが残りました。26歳で車いすラグビーと出会い、競技を始めました。現在も住んでいる市川市は、車の利用もしやすく、個人でも家族でも便利だなとも思っています。ポジションがディフェンスなので、先を読むプレーをし、気迫のこもったプレーでチームの勝利に貢献したいです。



羽賀選手インタビュー

18歳のころ、バイクの事故で頸髄を損傷し、車いす生活になり、20歳の時に車いすラグビーを始めました。腕が長いことを活かした、流れを変えるプレーが持ち味です。中学1年生まで市川市に住んでおり、行徳の公園で一日中野球をしたり、サーカスレストランに家族で行ったりしていました。みなさんの期待に応え、見ていて楽しくなるプレーをしたいと思っていますので、応援をお願いします。



障がいのある方と一緒に楽しみませんか

## ♡あいフェスタ



12月3日(火)~9日(月)の障害者週間にも、障がいのある方が社会・経済・文化としたイベントです。期間中はさまざまな

福祉の店々 お楽しみワークショップ

12月8日(日)  
場ニッケコルトンプラザ タワーコート (鬼高1-1-1)

手作り体験ができるワークショップ

にあわせて、障がいのある方の福祉についての理解と関心を深めるとの他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的のイベントが開催されます。



♡1グランプリ

12月2日(月)~6日(金)  
場ニッケコルトンプラザ ファンクショナルルーム

障がいのある方の手作り・写真作品

競泳 200m バタフライ

# 寺門弦輝選手

市内のラーメン屋が大好きです



セントラルスポーツ所属  
昭学院高等学校出身  
2003年1月6日 茨城県日立市生まれ  
選考会では怒涛の追い上げで五輪代表に内定した

4歳から水泳を始め、中学3年生の頃、スポーツに理解がある昭学院に進学することに決めました。高校時代は部活の合間に、住んでいた南行徳駅周辺のお店に行ったり、市川市内のラーメン屋巡りをよくしたりしていました。オリンピックでは、いつもと違う環境でも自分の出せる力を全て出し切ることを目標に、決勝まで進んで、決して大きくない身体でも互角に戦える姿を見せたいです。ダイナミックな泳ぎにぜひ注目してください。



パラ競泳 100m 自由形 (S12\*)

# 辻内彩野選手

今でもよく市川に出没します



三菱商事所属  
昭学院高等学校出身  
1996年10月5日  
東京都江戸川区生まれ  
大学1年生の時にパラ種目へ転向し、数々の大会で日本記録やアジア記録を更新する

両親が水泳の選手やコーチをしていたこともあり、小学3年生から本格的に始めましたが、大学入学時に黄斑ジストロフィーという目の病気が発覚し、パラ水泳に転向しました。幼い頃によく家族と行徳のステーキ屋さんでご飯を食べましたし、最近では市川市へ一人で買い物に行くこともあります。パラリンピックでは、どのレースでも自己ベストを更新することが目標で、そこにメダルがついてきたら良いと思っています。みなさんの応援が力になります。SNSへのコメントも全て見ていますし返信もしますので、たくさん応援してもらえると嬉しいです。  
※障がいの種類や程度によって分けられた競技クラス

小学3年生からバスケットを始め、強豪校だった昭学院に入学しました。部活一筋の学生生活でしたが、毎日の通学路だった真間川沿いの桜がきれいだったことを今でも覚えています。オリンピックでは、まずは楽しんでプレーをして、チームの目標である金メダルを取るために少しでも力になりたいです。応援してくれている方々へ画面越しでも楽しさが伝わるプレーをして、喜んでもらえる結果を出せるように頑張ります。



見るだけでなく、実際にスポーツを体験しませんか

## いちかわスポーツフェスタ

トップアスリートや地域の仲間との交流の場となる、いちかわスポーツフェスタを開催します。トップアスリートによる講習会や、さまざまなスポーツの体験会に参加できます。軽スポーツ体験の他、キッズコーナーや模擬店なども用意しています。スポーツの日はみなさんとスポーツを楽しんでみませんか。

10月14日(祝)  
場J:COM北市川スポーツパーク



テニスを楽しむ子どもたち